

## 丸中宮坂製糸所繭倉庫

～今なお、原料繭を貯蔵している～

### ◆ 生糸の原料を貯蔵する繭倉庫

昭和3年に創業し、明治から昭和にかけて使われていた諏訪式繰糸機を現在も稼働させている全国で唯一の製糸工場。諏訪式繰糸機の他に「上州式繰糸機」で玉糸生産を行っている。株式会社宮坂製糸所は平成26年から岡谷蚕糸博物館に移転し、操業を続けており、岡谷蚕糸博物館で、その繰糸の作業工程を目にすることができる。現役で使用されている繭倉庫（岡谷市東銀座）が近代化産業遺産に認定された。



倉庫の内部。年間使われる繭を貯蔵している。



繭倉庫の外観